



物流ニッポン

2008年(平成20年)

12 | 1 (月)

発行/月曜日・木曜日 第3183号

購読料/半年32,130円(月額5,355円、税込)

©物流ニッポン新聞社 2008 (昭和44年4月1日第三種郵便物認可)

トナミHD 埼玉に大型施設 トナミHD 県と土地売買契約

【三膳久】トナミホールディングスは十一月二十一日、子会社のトナミ運輸(綿貫勝介社長、富山県高岡市)が葛蒲南部産業団地(埼玉県葛蒲町)の用地取得について、同県と土地売買契約を結んだ、と発表した。

取得面積は二万六千九百平方メートルで、引き渡しは二〇〇九年度の下期後半を予定。東北自動車道・建設する施設は、3PL(サードパーティー・ロジスティクス)事業を強化するため、保管機能を持たせる方針。同団地の近隣にあり、狭あい化が進んでいる桶川、熊谷のどちらの支店を新施設に移転するか、現在検討している。

トナミHDグループは、〇八年度からの中期経営三か年計画の中で、物流施設の整備を図り、拠点機能の拡充による業容拡大を目指している。

この一環として、トナミ運輸は関東地区の一大物流市場となった同県で用地の選定を進めていた。